

(1) 減量計画書の記入例 (表面)

提出者
所有者の所在地・名称を記入してください。
※以下も所有者とみなします。
・共有者又は管理組合の代表者
・建物を事実上占有して使用している者
・総合的な管理権限を委任されている者 等

量の入力
量は「トン単位」で記入してください。トンに満たない場合には、「0.5」というように記入してください。
斜線部は記入不要です。

廃棄物の種類
事業系一般廃棄物についてご記入ください。産業廃棄物は含みません。

廃棄物の量
テナントが複数入居しているビルの場合、個々のテナントの合計量を記入して下さい。

生ごみ
食品ロス（可食部）とは、本来食べられるのに捨てられてしまう「期限切れ」「食べ残し」「売れ残り」などのことです。推計値でも構いません。

可燃ごみ
上の項目から順に記入して、古紙・生ごみ・せん定枝類、紙おむつ以外の可燃ごみ（文具・ゴム手袋など）をご記入ください。
ただし、産業廃棄物は除きます。

実績
前年度（前年の4月1日から3月31日まで）の1年間の実績を記入してください。
※年度途中で建物を供用開始の場合、供用開始から3月までの実績を記入してください。

計画
提出年度（4月1日から翌年の3月31日まで）の1年間の計画を記入してください。

第1号様式の3（第3条の4）

※

事業系廃棄物減量計画書（令和 年度）

年 月 日

市長

所有者の

住所
(所在地)
氏名
(名称及び代表者の氏名)
電話番号 ()

代表者の押印
は不要です

名古屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第25条の規定により、次のとおり提出します。

建築物の所在地						
建築物の名称						
年度	廃棄物の種類	発生量	ごみ処分量	資源化量	資源化率	
		トン/年 (A+B)	トン/年 (A)	トン/年 (B)	(%) (B)/(A+B)	
実績	古紙	OA用紙（コピー紙等）				
		新聞・雑誌・段ボール				
		機密書類（溶解処理・シュレッダー古紙）				
		雑がみ（包装紙・紙箱等）				
	生ごみ	生ごみ（食品廃棄物）				
		うち食品ロス（可食部）				
	せん定枝類					
	紙おむつ					
	可燃ごみ					
	空き缶					
	空きびん					
	ペットボトル					
	その他	金属類（スプレー缶など）				
		ガラス類（空きびん除く）				
		発泡スチロール				
		プラスチック類（ペットボトル・発泡スチロール除く）				
不燃ごみ						
合計（C）		0	0	0		
計画	古紙	OA用紙（コピー紙等）				
		新聞・雑誌・段ボール				
		機密書類（溶解処理・シュレッダー古紙）				
		雑がみ（包装紙・紙箱等）				
	生ごみ	生ごみ（食品廃棄物）				
		うち食品ロス（可食部）				
	せん定枝類					
	紙おむつ					
	可燃ごみ					
	空き缶					
	空きびん					
	ペットボトル					
	その他	金属類（スプレー缶など）				
		ガラス類（空きびん除く）				
		発泡スチロール				
		プラスチック類（ペットボトル・発泡スチロール除く）				
不燃ごみ						
合計（D）		0	0	0		
対前年度比率（%）（D/C）		0%	0%	0%		

(注) この計画書は、前年4月1日から3月31日までの実績及び4月1日から翌年3月31日までの計画を記入してください。
(注) 事業系一般廃棄物について記入してください。産業廃棄物については記入しないでください。 (日本産業規格A列4番)

(2) 減量計画書の記入例（裏面）

参考事項
提出年度の情報を記載してください。

建築物の概要
建築物の概要を記載してください。建築物内の用途別内訳も記載してください。

廃棄物処理業者
ごみを回収している業者・収集曜日及び廃棄物の持込先を記入してください。自社にて運んでいる場合には「自社にて運送」と記入してください。

資源回収業者
資源として回収している業者・収集曜日及び資源の持込先を記入してください。表面で資源化量が0以外の部分はすべて記入してください。

**建物管理会社
清掃委託会社**
建物管理をしている会社や清掃を委託している会社があれば記入してください。

テナント
テナントとは、ビルや商業施設などに入居するオフィスやホテル、飲食店等です。

(参考事項)

1 建築物・事業所の業種(□には該当するものにレ印をつけてください。)

延べ面積	m ²	構造	地上 地下	階 階	テナント数	就業人員
用途の 区分	□ 事務所 □ 大型総合店 □ 食料品小売店 □ その他小売店 □ 卸売業 □ ホテル・旅館・結婚式場 □ 飲食店 □ 文化・スポーツ・娯楽施設 □ 学校 □ 病院・老人保健施設 □ 仕出し・給食業 □ 倉庫・運送業 □ 工場 □ その他()					
建物内の 用途内訳	* 事務所 計 m ² * 小売店舗 計 m ²				* 食堂・飲食店 計 m ² * その他() 計 m ²	

2 廃棄物・再利用対象物保管場所の設置状況

	規模	設備の設置状況で該当するものすべてにレ印をつけてください。
廃棄物保管場所	m ²	□ 保管容器 □ 自動貯留機 □ 冷蔵庫 □ エアコン □ その他()
再利用対象物保管場所	m ²	□ 保管容器 □ 選別ヤード □ 品種別表示・仕切 □ その他()

3 廃棄物及び資源化物の回収業者名

	廃棄物処理業者			資源回収業者		
	業者名	収集曜日	持込先	業者名	収集曜日	持込先
古紙	OA用紙(コピー紙等)					
	新聞・雑誌・段ボール					
	機密書類 (溶解処理・シュレッダー古紙)					
	雑がみ(包装紙・紙箱等)					
	生ごみ(食品廃棄物)					
せん定枝類						
紙おむつ						
可燃ごみ						
空き缶						
空きびん						
ペットボトル						
その他	金属類(スチール缶など)					
	ガラス類(空きびん除く)					
	発泡スチロール					
	プラスチック類 (ペットボトル・発泡スチロール除く)					
不燃ごみ						

4 事業所内関係者などの名称

	会社名	職名・氏名	電話番号
廃棄物管理責任者			
建物管理会社			
清掃委託会社			

5 廃棄物の発生抑制・リサイクルのために現在取り組んでいること及び今後の計画、問題点についてご記入ください。

～SDGsと事業所におけるリサイクルの推進～

SDGsの17のゴールの多くの多くが環境に関連するものとなっています。名古屋市は事業活動においてSDGsの実現に向け取り組む事業所を「なごやSDGsグリーンパートナーズ」として登録・認定しています。制度の内容や申請に関するより詳しい情報は、市公式ウェブサイトをご覧ください。

<環境配慮を主体としたSDGs達成に向けた取組例>

□ 用紙の削減、ペーパーレス化 □ 古紙の分別回収など □ 事務用品・文具のリユースなど
□ 食品ロスの削減 □ 生ごみのリサイクル □ その他の発生抑制、リサイクルの取組

現在の取組状況等
ごみ減量・リサイクルに対する取組等を具体的に記入してください。